

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者から話を聞き、昔やっていたこと・好きだったことを聞き出すことは行っているが、利用者の日々の活動へ結びつけることがうまくできていない。	利用者から聞いた話から日々の活動の活性化を図る。	利用者からの話を聞きながら、一緒に活動の内容を決めていく。必要な物品などあれば、家族へ相談し使っていたなじみのある道具などを用意してもらったり、購入する。話の中から難しい場合は、代替案を考え一緒に行うなどする。	6か月
2	23	利用者個人の計画に生きがいとなるような目標設定がうまくできていない。思いは聞いたりしているが、具体的な活動へつながっていない。	本人の生きがい、生活の目標となることを一緒に考え行動できるようにする。	利用者の思いを聞きながら、具体的な目標を一緒に考えていく。コロナ渦で難しい部分もあるが、施設内だけでなく家族や社会とのつながりも含めた目標設定、活動できるようにケアプランに記載し実施する。	6か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。